

令和 8 年度イノベーション交流支援業務委託提案内容に係る評価基準

評価項目		評価内容	配点
業務目的の理解度及び基本的な考え方	業務目的の理解、考え方	イノベーション創出に繋がるコミュニティ形成の支援や、イノベーション創出のための基礎知識習得支援について見識を持ち、本市の業務目的等を理解し、イノベーション創出の重要性について、根拠のある支援の方向性、考え方により示されているか。	5
業務の内容	具体的手法の提案	本業務の目的を達成するための具体的な手法が提案されているか。また、具体的な手法の提案が、現実的で説得力のある内容となっているか。	2.5
	講師等専門家陣の体制	実施するイベントやセミナーに応じた講師陣が見込まれるか。	1.5
	業務周知の広報案	ウェブ、SNS等のメディアを効果的に利用し、業務の情報発信・マーケティング活動が必要十分な内容となっているか。	1.0
	独自提案	本業務の目的を達成するために仕様書に規定される範囲を超えた独自提案がなされているか。また、それが現実的で支援の効果が説得力のある内容となっているか。	5
実現性の担保	イノベーション交流支援業務の経験	本業務に類似した業務のうち、国又は地方公共団体等が発注する業務を実施した実績があるか。	1.5
実施体制	業務の実施体制およびスケジュール	業務を適正かつ円滑に遂行できる実施体制およびスケジュールとなっているか。提案された業務規模に対して、役割、人員数等体制の構築が適切であるか。	2.0
経費	経費の妥当性	経費として妥当か。	5
		合 計	10.0

(注) 評価委員の採点が平均で 6.0 点未満の提案は特定しません。